

びるめん ニュース あいち

vol.359

2019 / 3

一般社団法人
愛知ビルメンテナンス協会
AIBMA

Building Maintenance News AICHI

発行・編集
一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 広報・会員増強委員会
E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp / URL <https://www.aichi-bma.jp>
〒460-0008 名古屋市中区栄2-1-10 伏見フジビル8階
TEL 052-265-7536 / FAX 052-265-7537

今月の視点

「第24回ビルメンテナンス青年部 全国大会 in 愛知」を迎えるにあたって

青年部 会長 田中 宏

2019年10月24日(木)に開催を予定している上記大会の準備のため、去る2月15日(金)に一昨年(2017年)第22回の全国大会開催地である(一社)高知ビルメンテナンス協会中越雄二青年部会長と日之西 聖悟大会実行委員長にご協



中越雄二青年部会長

力をいただき、愛知青年部から18名が参加して、総勢20名で大会開催にあたっての勉強会を協会事務局会議室で開催しました。

午前中に空路で県営名古屋空港に到着された中越部会長と日之西実行委員長、酒井理事と私は昼食を摂りながら、改めて今回お招きした我々の主旨説明をさせていただき、高知大会開催にあたっての意義や考え方、いかにして青年部メンバーの協力を募ったかなど、けん引役のご苦勞を伺いました。

14時から始まった勉強会では、事前にいただいた準備スケジュール、大会進行表、収支決算資料を元にしながら、分刻みで作成した次第の順に組織体制・全体像、来賓、パンフレット、会場設営、余興、エクスカ



日之西 聖悟大会実行委員長

ション、予算などについて、愛知青年部メンバーから質問が飛び交いました。

特に印象的だったのは、高知県では地域振興のため、コン

ベンション開催にあたって申請をすると開催支援助成金が給付される制度があり、また地元酒造組合の支援で懇親会場内に地酒コーナーを設置できたことは参加者にとっても好評であったことなど、地域が一体となって県外からの来訪者を歓迎する仕組みがあることでした。

(残念ながら、愛知大会の我々が対象となる助成制度はないようです。)

懇親会場に移動してからも、全国大会の懇親会での食事やお酒に関してもアドバイスをいただき、話の内容は次第に大会の内容から各企業が抱える最近の悩みや業界についての意見などに発展し、このような会話が愛知大会当日の懇親会場内の各テーブルで実施されるよう、我々も努力しなければと再確認しました。

翌日は、お二人に名古屋の思い出となる企画を楽しんでいただき、夕方には空港までお送りして、今年10月の再会をお願いしました。

愛知大会開催まで半年余であります、青年部メンバーがしっかりスクラムを組んで準備していきます。

協会員・賛助会員の皆様のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。



第33回愛知県建築物環境衛生管理研究集会

建物設備管理委員会

平成31年2月7日(木)午前10時から、ウィルあいち ウィルホールにおいて、建築物における衛生的環境の確保に関する諸問題について研究



及び討議するための第33回愛知県建築物環境衛生管理研究集会が794名(当協会からは112名)の参加を得て開催されました。

本年度の主催者であ

る(一社)名古屋ビルディング協会 坂 直樹副会長の開会あいさつにはじまり、続いて行政機関の実行委員を代表して岡崎市保健所生活衛生課 坂倉裕子課長よりごあいさつがありました。



その後、特別講演として豊橋技術科学大学大学院教授の浅野純一郎氏より「日本の都市縮小問題と拠点形成に必要な賑わいの構成要素について」と題し、海外と比較した場合の日本の都市縮小問題の特色を発生の要



因、アカデミックの対応等からこれからの政策課題を考え、また、拠点の充実度をはかる尺度の一つとして賑わいの構成要素のあり方を、海外事例を引用しながら考えるという

内容の講演がありました。

そして、講演に引き続き、研究発表として各団体を代表して17名の方々から日頃の研究成果についての発表が行われました。協会会員

からは、ビル管理区分(座長:首藤健理事)に赤門ウレックス株式会社 岡田正也氏の「建物における石綿含有仕上げ塗材」、及び、日本空調システム株式会社 長谷明彦



氏から「FM業務での現場におけるデータ管理と活用方法」についての発表が、また、IPM区分にセントラルトリニティ株式会社 山下邦彦氏から「IPMによる防虫区分～清掃を行うことによる防虫効果～」につ



いて、水区分に三永ビルド株式会社 山口剛氏から「小規模貯水槽について」について発表が行われ、多くの方が聴講されてみえました。

最後に、次回の第34回

研究集会で実行委員長を務められる(公社)愛知県ベストコントロール協会 坂倉弘康副会長より閉会のことばをいただき、全てのプログラムが円滑に終了しました。

最先端業務用清掃ロボット操作体験会

(公社)全国ビルメンテナンス協会主催の「最先端業務用清掃ロボット操作体験会」が2月8日(金)午後0時30分から名古屋ATビル2階のサンスカイルームで開催されました。この体験会は昨年埼玉県で開催されたのち各地方に場所を移し、今回、中部北陸地区本部管内の皆様



に最新の業務用清掃ロボットを見て、触って、操作していただきビルメンテナンス業の生産性の向上及び人手不足対策への一助となるよう開催されました。

愛知協会からは操作体験に23社42名、見学に10社25名のご参加をいただき、加藤憲司中部北陸地区本部長及び荒井日本ビルメンロボット協議会副会長からのごあいさつの後、6グループに分かれ午後4時30分頃まで各ロボットのティーチング及び操作体験が行われました。

少子高齢化を迎え、今後もっと厳しいマーケットとなる中で人手不足を支えてくれる一つがロボットであり、その大きな力となることが期待されます。

セミナー「愛知県の人口成熟とビルメンテナンス業」

社会貢献イメージアップ委員会

平成31年2月14日(木)午後1時30分から、大成(株)研修センターにおいて、33社57名の参加を得てセミナーが開催されました。

山口義浩委員長のあいさつで開講し、講師に(株)日本総合研究所 主席研究員 藻谷浩介氏をお迎えし、「愛知県の人口成熟とビルメンテナンス業」についてご講演をいただきました。

先生によれば、厚生労働省のデータから左下軸を0とした人為的加工の



されていないグラフを作成することがまず重要であり、そこから多くのことが読み取れるとの話から始まり、人口成熟から、愛知県でいま起きていること、名古屋市でいま起きていること、首都圏一都三県でいま起きていることなどを視覚的にお示しいただきながら、高齢化社会、労働力不足、ビルメンテナンス業の今後の生き残りのためのブランディングなどのお話をいただきました。

今までのセミナーとは違った内容・視点による講話であり、受講者の方々からもよかったとの反響の声をいただきました。今後もセミナー開催を予定していきますので、皆様のご参加をお願い申し上げます。

清掃作業従事者研修指導者講習会(再講習)

建物清掃管理委員会

平成31年2月20日(水)午前9時30分から、大成(株)研修センターにおいて、清掃作業従事者研修指導者講習会(再講習)が72名の参加



最新の情報提供として、蔵王産業(株)片井義二講師より「アルカリイオン水と振動式ポリッシャーによる最新カーペットメンテナンス方法」をテーマに講義があり、講習会は無事終了しました。

者を得て開催されました。講習会は、建物清掃管理委員会 勝野英雄委員長のあいさつで開講し、以下の科目についての講義と効果測定を行いました。



	講習科目 (内容)	講師
午前	建築物衛生法 ・建築物衛生法、事業登録制度の趣旨と従事者研修の法的位置付け ・立入検査の結果等	大島 渡 氏 元県職員
	安全と衛生 ・安全衛生 ・労働災害	勝野 英雄 氏 (株)セイコー
午後	教育技法 ・講義技術	吉田 一仁 氏 中日プロ(株)
	作業管理 ・ホテルの作業計画	坂口 菊生 氏 タイガー総業(株)
後	顧客対応 ・顧客満足 ・個人情報保護法 ・マナー	浅野 裕一朗 氏 大成(株)
	最新の情報提供 ・「アルカリイオン水と振動式ポリッシャーによる最新カーペットメンテナンス方法」	片井 義二 氏 蔵王産業(株)

■キャラバン企画「明日のBMを考える対話の会」

ビルメン産業の誕生から半世紀以上が経過し、今後の先行きの不透明感や行き詰まり感が聞こえる中、ビルメン産業の新たな未来を切り開くための、(公社)全国ビルメンテナンス協会主催「明日のビルメンテナンスを考える対話の会」が2月19日(火)午後2時から名古屋駅前のウインクあいちで開催されました。(愛知協会参加者14社38名)



第一部の全国協会からの<提言>では、金子誠事業開発委員長(全国協会理事)から「キャラバンの主旨説明」、興膳慶三WG副座長(全国協会顧問)からの「原因と解決の方向性」及び堀口孝仁WG委員(ビジネスコンサルタント)からの「問題解決のビジョン」についてのお話の後、第二部としてコニックス(株)の大日向 誠氏、松本テクノ(株)の原太一氏、昭和建物管理(株)の高木規宏氏を加えた中部北陸地区の5名の代表と全国協会事業開発委員会新BMサービス開発



WGメンバーとともに、対話形式でビルメン業界の現状や企業が取り組むべき本質的課題の共有などにより、相互認識を深めました。

さらに、第三部では会場(別の会議室)を移し、全国協会参加メンバーとの意見交換会が開催されました。

■知的障がい者就労支援の実施

障がい者支援委員会

障がい者支援委員会は、社会貢献事業として障がい者に対する就業支援を行っています。



今年度も、名古屋市北区にあります愛知県立名古屋高等技術専門校から、知的障がい者向けの職業訓練コースのカリキュラムの一つである清掃作業について、講師派遣依頼

がありましたので、平成30年6月から9月までの間、生徒6人及び担当の指導員3人に対し一日4時間の講義を計10回、延べ32名の講師を派遣し、訓練・指導を実施しました。

委員の方々の熱心な指導、また、生徒たちの訓練に対する意欲により、今回、6名の生徒のうち5名が清掃作業に関係する仕事に就くことが決まりました。委員の皆様、ご協力大変ありがとうございました。



なお、来年度も継続して支援を行う予定となっております。

今回は、委員会に限らず広く会員の皆様にもお知らせをさせていただきますので、委員会以外の方々も是非ご参加をお願いします。

■わが社のプロフェッショナル

株式会社 愛清社 業務部 近藤 貴義

(株)愛清社の近藤貴義と申します。

当社に入社し25年経ちますが、経験を生かし主に、日常清掃・定期清掃の現場管理、時には現場作業員として従事させて頂いています。

各現場の従業員さん達を管理するにあたり、人とのコミュニケーションの難しさ、楽しさを知りました。

人は十人十色、丁寧に話を聞き、頭から否定せず、前向きな言葉を投げかけてあげられる様に心掛けています。

取引先のおお客様に対しても、笑顔・迅速・誠実をモットーに、より認めて頂けるよう、これからも切磋琢磨していきたいと思ひます。

当社は、社長・従業員、何でも言い合えるオープンで働きやすい環境です。この環境を生かし、これからも社員一同、より良い会社にしていきたいと思ひます。



理事会・各種委員会

◆第4回 監事会

開催日時 平成31年2月21日(木)午後1時～2時
 開催場所 協会事務局 会議室
 出席者 平成30年度第三四半期(平成30年10月～平成31年1月)に実施した事業及び収支の状況について大澤・加藤・小林監事による監査を実施した

◆第10回 理事会

開催日時 平成31年2月21日(木)午後2時～4時
 開催場所 協会事務局 会議室
 出席者 加藤会長始め13名の出席を得て、加藤会長が議長となり審議を行った。
 主な審議事項 新年度事業計画・予算案について
 報告事項 (監査報告/委員会報告/全協報告/地区本部報告/事務局報告)

会員の動き

平成31年2月28日現在会員数
 普通会員 131社 賛助会員 22社

賛助会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
H31.2	ケルヒヤー ジャパン(株)	TEL/FAX	新) TEL:045-777-7410 / FAX045-777-7411 旧) TEL:052-800-0155 / FAX052-800-0156

平成31年4月の予定

卯月

16日(火)	広報・会員増強委員会
17日(水)	理事会
18日(木)	会員支援事業説明会 <ウインクあいち>
19日(金)	総務厚生委員会・キャプテン会議
22日(月)	品質向上第三者委員会
25日(木)	外国人技能実習指導者講習会 <大成株研修センター>

協会からのメール配信

配信年月日	配信番号	題 名
H31.2.4	2019-013	ビルクリーニング外国人雇用調査結果報告書
	2019-014	『フェシリティマネジメントフォーラム2019』
	2019-015	「ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO2018」の開催結果
	2019-016	安全衛生サポート事業<個別支援>について(中央労働災害防止協会)
	2019-017	外国人技能実習指導者講習会の開催について(速報)(中部北陸地区本部)
H31.2.12	2019-018	入管法等の一部改正による「特定技能」の制度に関するビルクリーニング分野の基準(案)について【パブリックコメントの募集】
H31.2.13	2019-019	「健康増進法の一部を改正する法律」の一部の規定の施行について(周知)
H31.2.14	2019-020	【通知】室内空気中化学物質の室内濃度指針値について
H31.2.15	2019-021	平成30年度に全国ビルメンテナンス協会・全国ビルメンテナンス政治連盟が要望した内容に対する回答について
H31.2.25	2019-022	「健康増進法の一部を改正する法律」の施行について(受動喫煙対策)
H31.2.27	2019-023	「平成30年中【確定値】犯罪発生状況」について
H31.2.28	2019-022 (訂正)	【愛知ビルメンテナンス協会2019-022訂正】(修正)「健康増進法施行令の一部を改正する政令」等の公布について

愛知ビルメンテナンス協会 入会について

◆入会審査書類も簡素化し、入会しやすくなっています。

会員区分	入会金	月額会費
普通会員	愛知協会 50,000 円 全国協会 50,000 円 (愛知協会と同時加入です)	愛知協会 17,000 円 全国協会 10,000 円 (愛知協会と同時加入です)
賛助会員	なし	愛知協会 16,000 円

賛助会コーナー

今までにないハンディバキュームクリーナー新発売



HV1/1 Bp
定価45,000円

- **超強力な吸引!** クラス最強レベルを実現!
- **ショルダー仕様で軽い!** 操作しやすい!
- **長寿命リチウムイオンバッテリーを搭載!**



<ショルダー仕様の一例>
階段掃除が効率的に!

今まで困難であったブラインドや
什器の上の清掃も!

従来の使用方法も可能です。



ケルヒヤー ジャパン株式会社 名古屋支店
〒468-0052 名古屋市天白区井口1-301
営業担当 柴山まで 080-5746-9966

大好評発売中!

事務局だより

私の好きな季語の一つに「春一番」があります。気象庁の定義では「立春から春分までの間で、日本海で低気圧が発達し、広い範囲で初めて南寄りの強風(8m/s以上)が吹き気温が上昇する現象」だそうです。南から暖かい空気の流れ込みにより、その日は一気に春の陽気が訪れます。壱岐対馬あたりの漁師の言葉だと言われています。名古屋気象台からはまだ東海地方で春一番が吹いたと発表されていませんが(執筆時)、日に日に温かさを感じてきました。そういえば以前設楽町田口に勤務していたとき、役場の人に「大きな牡丹の花ほどの雪が降る」と冬が終わると聞きました。設楽町にも春は来たのでしょうか?

さて、ようやく春ですね。「ちょっと気取ってみよう♪」と思います。